

## 奨学金（高校生対象）について

4月当初、下記の案内が学校に届いています。内容の概略を紹介します。

### 1 岐阜県高等学校奨学金（貸与）

- (1)貸与月額 18,000 円（公立校・自宅通学）
- (2)申込み資格 県内在住、収入基準あり
- (3)申込み締め切り 5月7日（月）：本校担当者へ

### 2 岐阜県選奨生奨学金（貸与）

- (1)貸与月額 18,000 円または 30,000 円（公立校・自宅通学）
- (2)申込み資格 県内在住、学力基準、収入基準あり
- (3)申込み締め切り 5月7日（月）：本校担当者へ

### 3 岐阜県子育て支援奨学金（貸与）

- (1)貸与月額 18,000 円（公立校・自宅通学）
- (2)申込み資格 県内在住、第3子以降
- (3)申込み締め切り 5月7日（月）：本校担当者へ

### 4 岐阜市育英資金（貸与）

- (1)貸与月額 16,000 円（公立校）
- (2)申込み資格 岐阜市内在住、収入基準あり
- (3)申込み締め切り 5月15日（火）：市役所へ

### 5 岐阜トヨタ自動車交通遺児支援基金（給付）

- (1)給付額 年額 30,000 円
- (2)申込み資格 県内在住、交通遺児
- (3)申込み締め切り 4月16日（月）：本校担当者へ

### 6 安藤育英会奨学生（給付）

- (1)給付額 年額 100,000 円程度
- (2)申込み資格 県内在住、論文審査あり（県内より5名程度）
- (3)申込み締め切り 4月11日（水）：本校担当者へ

### その他

(1)上記の他に、県内各市町村や各種団体が募集している奨学金はあります。ホームページなどで確認してください。

(2)今年度、本校の担当者は、総務部の片桐と熊田（職員室）です。

## 大学予約奨学金（高3生・既卒者）について

4月当初、下記の案内が学校に届いています。内容の概略を紹介します。

### 1 日本学生支援機構大学予約奨学金（貸与）

- (1)貸与月額           20,000円～64,000円（第1種奨学金：無利子型）  
                          20,000円～120,000円（第2種奨学金：有利子型）
- (2)申込み資格       収入基準、学力基準あり
- (3)申込みについて ①5月に本校にて説明会を実施し、要項等を配布します。（期日は後日連絡）  
                          ②6月に手続き（書類準備※、ホームページへの入力等）を進めます。  
                          ※今年から、申込者と保護者のマイナンバーの提出が必要となります。  
                          ③9月に第2回、12月に第3回の募集があります。  
                          ④大学等へ進学後の手続きも可能です。

### 2 日本学生支援機構大学予約奨学金（給付）

- (1)給付月額           20,000円～40,000円
- (2)申込み資格・推薦者 次ページの本校推薦基準を満たす者の中から、本校割当て人数（5月に機構より通知予定）を推薦する。
- (3)申込みについて ①貸与と異なり、6月の第1回募集のみです。  
                          ②給付型の大学奨学金は、他に田口福寿会、矢橋奨学会、バロー奨学会（いずれも推薦人数限定）等があり、今年度も本校に案内が届くものと思われませんが、給付型については一人1件に限定しますのでご理解ください。

### 3 伊藤謝恩育英会

- (1)給付月額           70,000円
- (2)申込み資格       財団より指定された大学（東京大、名古屋大、早稲田大、立命館大等）を志望し、入学する者。（全国で40名）
- (3)申込みについて 応募期限5月15日（各自で郵送）

### 4 岐阜県選奨生 大学予約奨学金（貸与・無利子）

- (1)貸与月額           32,000円（日本学生支援機構と併用の場合は16,000円）
- (2)申込み資格       収入基準、学力基準あり
- (3)申込みについて 10月に学校に案内が届く予定です。

### その他

- (1)上記の他に、県内各市町村や各種団体が募集している奨学金はあります。ホームページなどで確認してください。
- (2)今年度、本校の担当者は、総務部の片桐と熊田（職員室）です。

(別紙資料)

## 日本学生支援機構 給付奨学生候補者の推薦基準

岐阜県立加納高等学校

本校の教育目標（目指す生徒像）の「将来を見通し、大志を抱いて学習に励む生徒」に照らし、以下の6項目を総合的に判断して選考を行う。

### 1 家計について

下記のいずれかの要件を満たしていること。

- (1) 住民税非課税世帯または生活保護世帯であること。
- (2) 社会的養護を必要とする生徒であること。

### 2 学力について

評定平均値に加え、学習の意欲と態度なども含めた学習状況の全般について評価の対象とする。

### 3 進学意識について

レポート「私の進学目的とその後の人生設計について」をもとに、進学の意欲と目的、進学後の人生設計について評価する。

### 4 人物について

学校生活全般を通じた態度・行動について、将来的に社会に貢献する人物になり得るか評価する。問題行動等があった場合は推薦の対象としない。

### 5 社会的養護を必要とする生徒の評価について

上記項目2～4については、下記のいずれかの要件を満たしていることを考慮して評価する。

- (1) 特定の分野において特に優れた資質能力を有する。
- (2) 進学後の学修に意欲があり、進学後特に優れた学習成績を収める見込みがある。

### 6 健康について

進学後、十分に修学に耐え得るものと認められること。